

「道の駅やちよ」（八千代ふるさとステーション・やちよ農業交流センター）の活性化に向けた
サウンディング型市場調査実施結果について

1 調査名称

「道の駅やちよ」（八千代ふるさとステーション・やちよ農業交流センター）の活性化に向けたサウンディング型市場調査

2 調査目的

現在、道の駅やちよにおいては、施設運営面のサービス（来館者の利便性）向上や維持管理・運営経費の削減による財政負担の軽減を図り、指定管理者制度を導入しておりますが、雨漏り等を始めとする施設の老朽化が進み来館者数の減少も起こる中、老朽化対策等ハード面の諸問題に対する原状回復型の予算確保が困難であることに併せて、ソフト面においては、道の駅として求められる多角的な機能やサービスへの対応など様々な課題に対し具体的な解決策を見いだすことも検討する必要があります。現行の指定管理期間終了後の運営（公的資金の投入による運営）継続の必要性を始め、設置目的や指定管理者制度による維持管理・運営方法等の見直し、その他の民間活力導入等、施設のあり方や維持管理・運営方法などあらゆる点において工夫することが肝要であると考えています。

このため、施設のポテンシャルを十分活かした利活用を図ることや新たな魅力や価値を創出し、「目的地」となるような施設への変革の可能性を研究するためには、民間事業者との対話を踏まえることが不可欠であることから、対話を通じて「民間の知恵」をお借りし、道の駅やちよの活性化について熟考していくため、サウンディング型市場調査を実施しました。

なお、今回の調査は、「事業に参加する事業者を選定する」ために実施したものではありません。

3 個別対話の実施概要

提案内容（各参加提案事業者のアイデア及びノウハウ等）の保護のため、個別に実施しました。

(1) 調査内容

道の駅やちよの活性化について

(2) 場所

道の駅やちよ（やちよ農業交流センター）

(3) 対象者

民間事業者（法人又は、複数の法人で構成する共同企業体）等（①過去3年以内に道の駅や農業振興に関する施設において指定管理者業務を受託（運営の一部に携わるを含む）・応募経験がある②過去3年以内に道の駅に関する計画策定や管理運営支援業務等の受託実績がある）

(4) 実施経過

日 程	実施内容等
令和元年12月6日(金)	実施要領の公表
令和元年12月6日(金)から 令和元年12月20日(金)まで	参加提案事業者説明会及び現地見学会参加申込期間
令和元年12月24日(火)	参加提案事業者説明会及び現地見学会 【参加：4者】
令和元年12月24日(火)から 令和元年12月27日(金)まで	質問事項受付期間
令和2年1月22日(水)から 令和2年1月24日(金)まで	サウンディング参加申込期間
令和2年2月5日(水)から 令和2年2月6日(木)まで	サウンディング(提案事業者との対話)の実施 【参加：3者】
令和2年3月	調査結果の公表

(5) 主な対話内容

- ① 道の駅やちよの市場性
- ② 活性化コンセプト
- ③ 主なターゲット
- ④ 導入可能と想定する機能
- ⑤ 維持管理・運営・整備のあり方
- ⑥ 事業化への課題
- ⑦ その他

4 対話の結果

(1) 主な意見・内容等

- ① 道の駅やちよの市場性
道の駅やちよの(周辺エリア・施設を含む)市場性について確認できました。
- ② 活性化コンセプト
道の駅やちよ, 農業, 産業の活性化を含む多くのコンセプトを確認できました。
- ③ 主なターゲット
居住地, 年齢等に分類される多くのターゲットを確認できました。
- ④ 導入可能と想定する機能
多くのコンセプト, ターゲットに関する様々な提案がありました。

⑤ 維持管理・運営・整備のあり方

直営方式をはじめ，民間活力の導入など様々な提案がありました。

⑥ 事業化への課題

各提案を実施するに当たり，市に対する要望が数多く寄せられました。

⑦ その他

災害時のあり方や徹底した基礎調査の必要性など，多くの意見・提案がありました。

5 今後について

今回実施したサウンディング型市場調査の結果等を参考に，計画策定，整備・運営手法等の検討を行い，事業を推進してまいりたいと考えております。

6 担当

- (1) 担 当 八千代市 経済環境部 農政課 農政班
- (2) 所 在 〒276-8501 八千代市大和田新田312-5
- (3) 電 話 047-483-1151
- (4) Eメール nouseil@city.yachiyo.chiba.jp